

令和 5年 3月24日

瀬戸内市議会議長  
廣田 均 様

瀬戸内市議会議員 秦井 誠司

### 政務活動費研修報告書

政務活動費を使用して、次のとおり研修活動をしましたので、その結果を報告します。

期 間	令和 5年 3月21日 ~ 3月24日
研修会名	地方議員研究会 財政比較特別研修（動画セミナー） <input type="checkbox"/> 歳入の財政比較 <input type="checkbox"/> 歳出の財政比較 <input type="checkbox"/> 財政指標の比較分析 <input type="checkbox"/> 財政状況資料集からできる質問のポイント
開催場所	動画データによる自宅事務所
研修目的 ・ 内容	自治体の財政指標の比較分析を知ること、議員活動を深めることを目的とする。以下は研修内容である。 <input type="checkbox"/> 歳入の財政比較 ・ 歳入における基本事項 ・ 人口の増減と歳入との関係性 ・ 決算カードから見られる歳入構造 ・ 経常一般財源の意義 ・ 地方財政計画について <input type="checkbox"/> 歳出の財政比較 ・ 歳出における基本事項 ・ 性質別と目的別から見た分析について ・ 性質別歳出の各費目と節の関係 ・ 繰出金、積立金について ・ 公共施設の管理計画と投資的経費について ・ 単年度収支と実質収支から見る財政危機 <input type="checkbox"/> 財政指標の比較分析



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財政分析手法&lt;財政指標の比較分析・他自治体との比較分析&gt;</li> <li>・ 経常収支比率のから見た分析方法について</li> <li>・ 瀬戸内市の経常収支比率を調査し、全国との比較をする</li> <li>・ 健全化財政比率を見る（夕張市の事例をもとに調査する）</li> <li>・ 財政状況を分析する（京都市を実例に調査する）</li> </ul> <p>□ 財政状況資料集からできる質問のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ これからの自治体財政の考え方</li> <li>・ 部門別職員数の比較手法</li> <li>・ 財政比較分析表の使い方</li> <li>・ 分析から分かる質問ポイント</li> <li>・ 自市における公共施設の老朽化比率を把握するには</li> </ul>
<p style="text-align: center;">所 感</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回のような動画であることで、経験が浅い私のようなものでも大変理解がしやすいと感じた。</li> <li>・ 講師は元広島県廿日市市の副市長を経歴に持つ方で、著書「地方議員のための役所を動かす質問のしかた」でも有名な川本達志氏であることから、市政全体の最適化からの視点があることで、市民の暮らしとの関連性に対する考え方が広がった。</li> <li>・ 税金がどのように使われて、市民の生活に還元されるのかを局所的にしかとらえられていなかったことが自覚できる。予算書の歳入および歳出の見方、単式簿記、財政分析の方法など、学びが幾多にも渡り、今後の議員活動に活かしていこうと考える。</li> <li>・ 今回を機に、まずは本市の財政状況を分析手法にのっとして、私なりに分析してみることにする。さらには疑問点や課題に思うところは、今後の調査対象として取り上げていこうと考えるところである。</li> </ul>